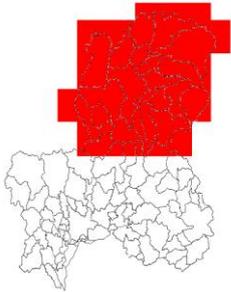


ミヤマチドリ		<i>Platanthera amabilis</i> Koidz.	絶滅危惧Ⅰ類
			ラン科
選定理由	生育地に限られていて個体数が少ない。園芸目的の採取圧がある。		<p>写真(箕浦博之)</p> 
形態の特徴	高さは15-25cm。キソチドリに似るが茎は太い。花は兜状になり、距は円錐形で短い。花期は7-8月。		
生態的特徴	亜高山帯の樹林下や草地に生える。		
分布状況	北海道、本州に分布する。岐阜県では飛騨地方に分布する。		
減少要因	厳しい環境に生育するので減少しやすい。園芸目的の採集にもよる。		
保全対策	採取の禁止。分布情報を公表しないことが望ましい。		
特記事項	別名ニッコウチドリ。		
参考文献			
			※生育地保全のため、広範囲の分布図を表示しています。

文責: 山崎玲子